



衆楽園 ©岡山県観光連盟

Governor's Monthly Communication

ガバナー月信

地区ガバナーメッセージ	2
「ロータリー財団月間」によせて	3
米子ロータリー創立 70 周年式典報告	4
クラブ報告	5-6
出席報告	7
My ROTARY 登録のお願い	8

Rotary International District 2690 2022-23

2022-23年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)
2022-23年度地区ガバナー
友末 誠夫

Vol.5



地区ガバナー
友末誠夫 (津山 RC)

ロータリー財団月間によせて

ロータリー財団月間（毎年 11 月）がやって来ます。今年もロータリーの奉仕活動に伴う財団への資金申請に取り組む時期を迎えています。

1917 年、米国アトランタでのロータリー年次大会に於いて、ロータリーの奉仕活動に伴う資金の捻出にアーチ・クランク会長は「各ロータリークラブ員の善意の寄付金を募ってロータリー基金を構築しよう」と、見解を示したことにより、ロータリーの社会奉仕活動に対応した基金制度が発足しました。

ロータリークラブ会員の善意の寄付で賄う基金制度は次第に増加し、多彩な奉仕活動が各地で行われる様になり、1928 年にはその基金制度が“ロータリー財団”に刷新され、寄付金総額が 3.4 億ドルを超える規模に成長、ロータリー財団が各ロータリークラブ会員の年次定額寄付等で成り立ち、ロータリーの奉仕活動に伴う資金を財団に申し込むと、資金が供与されて奉仕活動が行える意識がロータリー界に定着、以後、世界のロータリークラブの奉仕活動を支えるロータリー組織の中核的資金運営機関として重要な役割を担っています。

世界のロータリークラブからの奉仕活動の目的と内容、その必要資金の申請に対し、財団はその内容の適正性を審査し、妥当であると認められると、申請の活動資金が申請側に給付されるのが今日の財団の仕組みですが、今日のロータリー財団最大の給付金は“ポリオ根絶”への活動資金です。ポリオ疾患は、主に衛生概念皆無の発展途上国の地域民族の風土疾病として理解されていた様です。

世界のロータリークラブからの奉仕活動の目的と内容、その必要資金の申請に対し、財団はその内容の適正性を審査し、妥当であると認められると、申請の活動資金が申請側に給付されるのが今日の財団の仕組みですが、今日のロータリー財団最大の給付金は“ポリオ根絶”への活動資金です。ポリオ疾患は、主に衛生概念皆無の発展途上国の地域民族の風土疾病として理解されていた様です。

1970 年の後半、フィリピンの地域民族の何人もの人が風土病により手足の不自由な動きで難儀な日々の生活を送っている様子が報道され、その実態調査を専門の医療研究者達によって実施されました。それが伝染性疾患のポリオであることが判明、生活環境が極端に不衛生であることがポリオ感染の拡大を招いたと結論付け、医学処置として幼児期に感染予防接種を行うことで感染拡大の抑制が可能である見解が示されたことで、米国のロータリークラブが主導して医療関係組織を編成し 1979 年、現地の延べ数万人に対して感染予防接種奉仕活動を実施、このロータリーの奉仕活動を高く評価した世界保健機関（WHO）は 1988 年の総会に於いて、世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）の創設を採択、以後、ロータリーは GPEI のポリオ根絶の感染予防接種の推進活動を支援、1980 年当時の世界のポリオ感染者数は延べ 125 ヶ国 35 万人と推測されていましたが、2000 年になると感染者数が極端に減少へと転じました。しかし、広い世界にはまだまだ不衛生な生活慣習の未開な地域民族を有す発展途上国は多く、ポリオ感染予防の人道奉仕活動支援は、世界のロータリーの重要な活動分野に位置付けられて今日に継続されています。

2000 年代には世界ポリオ根絶には強い仲間がロータリー財団に加わりました。コンピューターの原理技術を活用して情報発信・受信等の多角的機能の汎用装置を創出した米国人のビル・ゲイツ氏が取得した膨大な資金を運用してビル&メリンダ・ゲイツ財団を創設しますが、世界の奉仕活動を支えるロータリー財団を高く評価したビル・ゲイツ氏は、ロータリー財団との連携財団への強い意志を表明し、ロータリー財団との連携財団が確立、これによってポリオ根絶への活動の加速が増し、やがて毎年 10 月 24 日が“世界ポリオデー”に定められ、ポリオ根絶への世界意識が次第に定着し今日に至っています。

活動給付金が 2 番目に位置付けられるのがロータリー財団の奨学給付です。あらゆる分野で学ぶ留学生や専門分野で研究に励む研究者への奨学金、そして高校生や大学生の課外活動に於ける地域を特徴付ける活動資金、並びに彼等の将来像を方向付ける要素が得られる活動に対しての特定給付資金です。

そして 3 番目に位置付けられるのは、世界のロータリーのそれぞれの地区で特徴的奉仕活動を支援する財団のグローバル補助金給付です。近年、地球環境異変に伴う災害救済や復旧への支援が目立ちますが、ロータリークラブの特徴的な奉仕活動の内容が地域社会から評価され、ロータリーの公共イメージの向上に繋がる様な奉仕活動資金の給付となります。その原資は全て寄付金で構成されます。2020～21 年度は財団の年次基金、同恒久基金、同ポリオプラス基金等を合わせて 3 億 5480 万ドルに加えて地区財団活動資金の操入と国際財団活動資金からのポリオプラスへの上乗せ、さらにロータリークレジットカードのロイヤリティを用途推奨冠名基金としてポリオプラスへの操入で 4 億 4090 万ドルと報告されています。ロータリーの奉仕活動資金供与には目的と成果が大前提となりますので詳しくは、地区ロータリー財団事務所にお問い合わせください。



地区ロータリー財団委員長
末長範彦（岡山RC）

「ロータリー財団月間」によせて

1917年 国際ロータリー アーチ・クランフ会長が「世界で良いことをするための基金設置を提案」

このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付…それが、全世界で多くの人々の人生を変える財団へと発展しました。

第2690地区は、日本の34地区のなかで会員数8番目の地区で、地区としてもそのようなレベルの地域と思います。

そんな中、2017-18年度から5年で5万ドルから10万ドルにクラブ提唱地区補助金プロジェクトの規模を上げてきました。

未来を見るなら出来るなら、一刻も早くクラブ冠名基金の設立にチャ

レンジしてください。

是非とも、ロータリーの友 2022年11月号の「特集 冠名基金／大規模プログラム補助金」をご一読ください。

地区補助金 災害支援プロジェクト募集要項

国際ロータリー第2690地区は、地区補助金の臨時費を使用した災害支援プロジェクトの募集を以下の要項にしたがって行います。

- 1) 災害支援のためのプロジェクトであること（新型コロナ関連プロジェクトを含む）
募金活動、受益者や協力団体への現金寄付は不可
- 2) 補助金限度額：50万円
ただし、地区R財団委員会の承認を得られれば上限金額を超えることができる
クラブの資金負担条件は無し
- 3) 先 着 順：資金がなくなり次第募集終了
- 4) 申請開始日：2022年7月1日
- 5) 実施期間：2022年7月1日以降（プロジェクト承認後）から2023年3月末まで
- 6) 送金可能期間：～2023年2月
- 7) 承 認：申請から承認まで最低でも1ヵ月を要する
- 8) 報 告 期 限：プロジェクト完了後1ヵ月以内
- 9) 重複申請可：通常の地区補助金プロジェクトを申請していても申請可
ただし、同時に申請したクラブがあり、臨時費予算限度額に達した場合は、原則として重複申請していないクラブを優先する
- 10) 書 式：地区補助金申請・報告書式を使用する
- 11) 手 続 き：申請ごとに地区で審査・承認を行った後にR財団本部の承認を得る
- 12) 上記に記載のない事項については、3月募集の地区補助金ルールに同じ



米子ロータリー会長
坂口吉平 (米子 RC)

米子ロータリー創立70周年式典報告

去る令和4年9月11日、米子ロータリークラブ創立70周年の式典をANAクラウンプラザホテル米子において挙行いたしました。

当日は雲一つない秋晴れで、我々の70周年を祝ってくれるかの如くの素晴らしい快晴でした。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の発生から3年目を迎え、依然として新たな変異株が次々と確認されるなど、いまだにその猛威は衰えるところを知りません。オミクロン株 BA5 はピークアウトとなっていました。行政からの大規模イベント自粛要請が出され、日常とは大きくかけ離れた日々が続いておりました。

そういった状況下での我々の選択は、式典と先達の追悼だけは、細心の注意を払い、感染予防対策を徹底したうえで規模を大幅に縮小してでも開催していくことでした。感染リスクの高い懇親会も中止とし、短時間の追悼式・記念式典ではありましたが実に充実した運営ができたものと自負しております。

このような状況にもかかわらず、ご列席いただきましたR1第2690地区岩崎浩ガバナー補佐さま・同第2グループ各クラブの会長・幹事の皆さま方に心より御礼申し上げます。

また、ご案内申し上げた来賓の皆様からも、急な予定変更にもかかわらず、R1第2690地区友未誠夫ガバナーをはじめ平井伸二鳥取県知事、伊木隆司米子市長より心温まる祝辞を頂戴し、衷心より御礼申し上げます。

さて、米子ロータリーは、第2次世界大戦の傷跡がやっと癒えてきた1952年7月に米子界隈の25名の有志が集い、神戸・姫路・鳥取の各ロータリーをスポンサーとして全国79番目のロータリークラブとして産声を上げました。

そしてその奉仕の精神の芽も、この鳥取県西部地域に広く拡散し、多くの派生クラブを生みだし着実に育ってきました。

式典当日は当クラブでこの10年間に逝去された5名の先達を中心に、歴史に名前を刻まれた諸先輩方に敬意と感謝の念を捧げるとともに、米子ロータリーが、今後「何をしていくべきか」「どうあるべきか」を考える日でもありました。

さて、ロータリーの基本精神である奉仕活動の一つとして、当クラブでは1954年から『まちに緑を!』のスローガンのもと、毎年の植樹活動を継続しております。この活動は「不変な歴史」として今後も脈々と引き継いでいくつもりであり、今期も造成中の国の史跡米子城跡三の丸公園に、市民の憩いの場として桜の植樹も予定しております。

また、「時代に合わせかわる歴史」として、生涯スポーツとして先の東京パラリンピックで注目を浴びた「ポッチャ」の大会を今期より複数年にわたり開催してまいります。昨年、米子市に対し、学校へのポッチャ器具の配備にと相当額の寄付を行い、普及にと努めており、各学校からの多数の応募があるものと期待しています。

我々は、地域の老舗ロータリーとして、奉仕の精神をベースに、継続すべきものと時代に即し変わるものを見極め、今後も発展してまいります。

以上、米子ロータリークラブ創立70周年記念式典の報告とさせていただきます。

2022年 9月

地区だより

新会員紹介



前田 博史 倉吉RC 秋下 宗一 鳥取RC 井上 誠 鳥取西RC 秋藤 寿樹 米子中央RC 西野 太一 米子中央RC 大館 禎典 出雲南RC 坪内 涼二 江津RC 天羽 貴彦 浜田RC



徳富 悠司 浜田RC 西森 幸則 倉敷瀬戸内RC 川本 卓司 岡山RC 三上 貴彦 岡山RC 河合 研二 岡山南RC 小林 卓 岡山西RC

ロータリー財団への寄付

メジャー
ドナー
レベル1



三宅 典一
倉敷南RC

ポール・ハリス・フェロー
(ポリオプラスへの寄付)



13
世良 仁
岡山東RC

ポール・ハリス・フェロー
(年次基金への寄付)



6
石倉 貞昭
松江しんじ湖RC



2
小阪 真二
出雲RC



38
土井豆勝磨
出雲南RC



19 吾郷 紘一 出雲南RC 6 米山 幸男 出雲南RC 2 木村 竜生 出雲南RC 1 石飛 昭文 出雲南RC 1 山根 茂 出雲南RC 11 恵谷 龍二 笠岡東RC 5 川崎 正志 高梁RC 11 仲田 永造 高梁RC 1 薬師寺龍盾 高梁RC 1 山口 史朗 高梁RC



7 難波恭一郎 児島RC 4 角南 晃 児島RC 14 山崎 泰弘 児島RC 3 井上 信二 岡山RC 3 松岡 徹 岡山RC 3 宮長 雅人 岡山RC 2 森 健太郎 岡山RC 3 根木 克己 岡山東RC 6 内山 淳 岡山東RC 3 和氣 伸吉 岡山東RC



3 佐藤 英明 岡山東RC 1 堀 善直 岡山東RC

ロータリー財団への寄付

クラブポリオプラス

境 港RC 651.08ドル (チャリティーマイルの寄
付:ヨルブコン9/23)
松江しんじ湖RC 300ドル
倉 吉 東RC .. 124.06ドル (ガバナー公式訪問での百万ドルマイル)

クラブ年次基金

笠 岡RC · 182.33ドル (ミリオンダラーマイル)
児 島RC 21.00ドル (1ドル寄付)
出 雲 南RC 11.00ドル (新会員寄付)
岡山丸の内RC 284.37ドル (ミリオンダラーマイル、1ドル寄付)
倉 吉 東RC 46.00ドル (1ドル寄付)
鳥 取RC 146.04ドル (ミリオンダラーマイル)

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



岩崎 陽一 20 白髪 宏司 3 芦原 勉 5 岡田 泰典 1 堀田 憲作 1 吉村 孝暁 1 根木 克己 2 内山 淳 2 和氣 伸吉 2 佐藤 英明 2
鳥取西RC 倉敷南RC 倉敷瀬戸内RC 倉敷瀬戸内RC 倉敷瀬戸内RC 倉敷瀬戸内RC 岡山東RC 岡山東RC 岡山東RC 岡山東RC

クラブ特別寄付

出雲南RC 5,000円 (新会員寄付)

クラブ普通寄付

倉吉東RC 117,500円 (上期分)

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈りします

訃報



渡辺 好政
児島RC

ご逝去日/2022年9月25日
享年/92歳
入会日/1965年1月8日



出席報告 (2022年9月)

クラブ名	ホームクラブ 出席率 (%)	例会 数	会員数				
			7月1日	9月 末日	内女性 会員	増減	
第一グループ	智 頭	86.67%	3	5	5	0	0
	倉 吉	83.93%	3	40	40	1	0
	倉吉中央	75.00%	4	18	19	2	1
	倉吉東	80.35%	4	47	46	5	▲1
	鳥 取	79.33%	3	57	59	3	2
	鳥取中央	0.00%	0	32	32	2	0
	鳥取北	72.09%	3	47	48	6	1
	鳥取西	74.21%	4	56	57	2	1
小計(8)	—	—	302	306	21	4	
第二グループ	境 港	76.79%	3	43	43	1	0
	米 子	62.12%	1	67	66	3	▲1
	米子中央	76.58%	4	40	42	1	2
	米子東	64.44%	3	105	108	12	3
	米子南	72.83%	3	70	72	5	2
	小計(5)	—	—	325	331	22	6
第三グループ	松 江	80.35%	3	63	64	1	1
	衛星クラブ	65.00%	2	10	10	5	0
	松江東	85.19%	3	46	45	4	▲1
	松江南	79.12%	3	63	65	6	2
	松江しんじ湖	68.84%	3	44	48	10	4
	隠岐西郷	69.79%	4	21	24	2	3
小計(5)	—	—	247	256	28	9	
第四グループ	平 田	83.84%	3	34	35	2	1
	出 雲	75.00%	3	49	49	1	0
	出雲中央	82.27%	3	46	48	3	2
	出雲南	82.08%	4	78	81	6	3
	大 社	69.84%	3	50	50	4	0
	小計(5)	—	—	257	263	16	6
第五グループ	江 津	69.54%	4	37	40	2	3
	浜 田	70.98%	4	53	57	3	4
	益 田	58.82%	2	18	18	2	0
	益田西	68.52%	4	29	28	1	▲1
	大 田	81.33%	3	25	25	3	0
	小計(5)	—	—	162	168	11	6
第六グループ	井 原	84.06%	4	42	41	2	▲1
	笠 岡	89.01%	4	46	48	4	2
	笠岡東	86.45%	4	40	40	0	0
	新 見	71.59%	4	21	23	3	2
	総 社	76.92%	3	16	16	2	0
	総社吉備路	80.95%	3	25	27	2	2
	高 梁	85.59%	3	36	37	1	1
	玉 島	80.43%	4	29	29	4	0
小計(8)	—	—	255	261	18	6	

クラブ名	ホームクラブ 出席率 (%)	例会 数	会員数				
			7月1日	9月 末日	内女性 会員	増減	
第七グループ	児 島	76.32%	2	21	20	0	▲1
	児島東	93.94%	3	11	11	0	0
	倉 敷	87.60%	2	73	75	1	2
	倉敷中央	80.56%	3	15	15	5	0
	倉敷東	78.41%	3	32	34	4	2
	倉敷南	74.70%	3	58	64	3	6
	倉敷水島	78.26%	3	20	19	0	▲1
	倉敷瀬戸内	60.87%	3	38	40	1	2
小計(8)	—	—	268	278	14	10	
第八グループ	真 庭	79.17%	4	31	31	1	0
	美 作	79.59%	2	26	25	2	▲1
	津 山	65.51%	3	100	100	5	0
	津山中央	83.33%	3	13	13	3	0
	津山西	72.34%	3	35	35	5	0
	小計(5)	—	—	205	204	16	▲1
第九グループ	備 前	75.00%	1	41	41	5	0
	岡 山	81.39%	3	114	121	5	7
	岡山東	87.64%	4	94	94	0	0
	岡山北西	77.50%	3	40	40	2	0
	岡山後楽園	73.86%	3	51	51	0	0
	小計(5)	—	—	340	347	12	7
第十グループ	岡山旭川	56.25%	4	34	36	1	2
	岡山中央	72.12%	4	26	26	5	0
	岡山北	64.00%	3	50	50	4	0
	岡山南	64.64%	4	160	159	20	▲1
	玉 野	75.93%	4	26	27	0	1
	小計(5)	—	—	296	298	30	2
第十一グループ	岡山備南	82.61%	4	21	21	1	0
	岡山城	87.34%	4	20	21	1	1
	岡山岡南	68.97%	3	19	20	2	1
	岡山丸の内	70.50%	4	48	51	3	3
	岡山西	75.50%	3	68	70	7	2
	岡山西南	82.00%	1	50	52	7	2
小計(6)	—	—	226	235	21	9	

地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2022年7月1日会員数	2883 名
2022年9月末日会員数	2947 名
内 女性会員数	209 名
純増	64 名
2022年8月出席率(ホームクラブ)	75.06 %

ロータリアンのためのWebsite

"My ROTARY" <https://my.rotary.org/ja/> は  **ロータリー活動の道しるべとなります**

- 1) ご登録いただくことでロータリーの活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できる便利なシステムです。
- 2) 豊富な資料やニュースレターの購読を通してロータリーの知識が豊かになります。
- 3) 地区・クラブの各委員会委員のために、My ROTARY ラーニングセンターにそれぞれコースが設定されています。学ぶ事で円滑に委員会運営ができます。
- 4) ロータリアン個人としても、My ROTARY ラーニングセンターから多くの知識や情報を得ることができ、スキルアップにつながります。

登録手順

あらかじめ、クラブ事務局が会員の氏名・メールアドレスを登録する必要があるため、**まずは事務局にご相談ください。**

My ROTARY を検索、又は上記 URL・QR より入室、
「My ROTARY へようこそ」画面の「アカウント登録」をクリック（タップ）してください。

アカウント登録情報を入力（クラブ事務局が登録した氏名、メールアドレス（半角英数字））してください。

*** クラブ事務局が登録した氏名、メールアドレスと違うと受け付けません**

受付が完了しましたら、件名『My ROTARY の登録を完了してください。』のメールが
国際ロータリー（mail@rotary.org）より届きます。

記載されている " アカウントを有効にする " をクリックしてください。

アカウント設定で任意のパスワードを設定してください。

" セキュリティ保護用の質問 " を一覧から選び " 答え " を入力した後
" CREATE ACCOUNT " を 1 回クリックして画面の更新をお待ちください。

更新した画面に表示されている " 続ける " をクリックすると登録完了です。

My ROTARY の登録率 80%以下のクラブは 10%アップを目指しています

